

令和2年度 愛媛県鳥獣害防止対策推進フロー

推進体制

連携体制



農作物等被害の軽減につながる取組みを
3本柱で加速

「攻め」

有害鳥獣捕獲の促進

- 有害鳥獣総合捕獲事業 92,549千円
 - ①イノシシ・ニホンジカ等有害鳥獣捕獲事業 82,549千円
 - イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、カラスの捕獲奨励金交付
 - ②ニホンジカ狩猟捕獲森林保全対策事業 10,000千円
 - 狩猟期間中のニホンジカの捕獲奨励金交付

- 森林病虫獣害対策事業費のうちシカ森林被害緊急対策モデル事業 11,103千円(一部国補)
 - 林業関係者が主体となったシカによる森林被害が深刻な地域における捕獲の強化等

「守り」

被害防除の促進

- 鳥獣被害防止総合対策事業(国補) 343,566千円
 - [推進事業(ソフト)] ○推進体制整備 ○個体数調整
○被害防除 ○生息環境管理 ○有害鳥獣捕獲活動経費補助
○指導者育成研修 ○専門化研修
 - [整備事業(ハード)] ○侵入防止柵等の整備
- 鳥獣害防止施設整備事業 10,000千円
 - 国補事業の対象とならない侵入防止柵、捕獲機材等
- 鳥獣害対策研究開発事業 3,201千円[一部国補]
 - 農林水産研究所等で、被害防止対策を効果的に進めるための技術やシステムの開発を検討。
- 鳥獣害防止対策推進事業 2,800千円
 - 推進体制の整備 ○パンフレットの作成 ○市町や地域への被害防止対策の技術指導 ○新技術等実証展示 ○連携会議

「地域体制づくり」

- 鳥獣害防止人材育成総合支援事業費 4,483千円【一部国補】
 - ①鳥獣害防止人材育成総合支援事業検討会の開催 ゼロ予算 ○高い技術を有する人材の育成、情報発信のあり方等を検討
 - ②鳥獣害防止人材育成総合支援事業 2,198千円 ○事業者による高度技術の蓄積と公開、ハンター養成講座の開催等
 - ③狩猟免許取得支援事業 2,285千円 ○ハンター講座受講者へ銃猟、わな猟免許取得等に要する経費を支援

- えひめ地域鳥獣管理専門員育成事業 575千円
 - 研修会講師等を務める鳥獣害対策の専門化を育成するため、「基礎」「実践」講座を通じて一定水準の知識・技術を有する受講者を「鳥獣管理専門員」として認定

- 鳥獣害対策実践モデル事業 14,422千円
 - 県普及指導員等が民間事業者等と連携して地域に入り、捕獲、突破されにくい防護柵整備等の実践を通じて、集落ぐるみの鳥獣害防止対策を濃密支援

- 有害鳥獣捕獲隊等育成事業 5,000千円
 - 市町による捕獲隊等の組織化、捕獲技術の向上を図るため、有害捕獲実績を有する狩猟者の育成を支援

「適正管理」

- 特定鳥獣保護管理計画推進事業費 35,336千円[一部国補]
 - ニホンジカ・イノシシ適正管理計画等の進行管理
 - ニホンザル適正管理計画の推進に必要な基礎資料を得るための調査